



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、ガートナーの web コンテンツ管理分野のマジック クアドラントにおいて 8 年連続で「リーダー」に選ばれる マジッククアドラント全体における「ビジョンの完全性」で最上位を獲得

※当資料は、2018 年 8 月 2 日に米国本社から発表された [プレスリリース](#) の抄訳です。

【2018 年 8 月 6 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発：Adobe（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は、ガートナーの調査レポート「[Magic Quadrant for Web Content Management（webコンテンツ管理分野のマジッククアドラント）](#)」2018年版において、8年連続で「リーダー」に選ばれたことを発表しました。また、アドビは「ビジョンの完全性」の項目で最上位を獲得しました。同レポートでは18社のベンダーが、実行能力とビジョンの完全性において評価されています。

[Adobe Experience Manager](#)および[Adobe Target](#)の責任者であるロニー スターク（Loni Stark）は次のように述べています。「ブランド企業は優れた顧客体験を提供できるよう取り組んでいます。タッチポイントが急増する一方、多くの企業がチャンネルごとにカスタマイズされたコンテンツを配信することに苦戦しています。データとコンテンツをつなげるというアドビの専門性に敵う企業はありません。コンテンツにおける何十年もの経験と1秒当たり700万件を超える顧客トランザクションによって、アドビはブランド企業が適切なコンテンツを、適切なコンテキストで、適切なデバイスに向けて大規模かつ迅速に適應できるよう、他にはない方法で支援します。」

ガートナーは、webコンテンツ管理（WCM）を「コアのリポジトリに基づいて、特定の管理ソリューションを使用することで、ひとつまたは複数のデジタルチャンネルにわたって消費されるコンテンツを管理するプロセス」と定義しています。

[Adobe Experience Cloud](#)の一部であるAdobe Experience Managerは、マーケターやIT担当者が適応可能なコンテンツ体験を予測して迅速に提供することを可能にします。インテリジェントなコンテンツ管理プラットフォームである[Adobe Experience Manager Sites](#)は、企業がwebサイ

ト、モバイルサイト、IoTデバイス、店舗内スクリーンなどにわたって、インテリジェントかつセキュアにコンテンツを作成および管理することを支援します。ブランド企業は、[Adobe Creative Cloud](#)のアセットをAdobe Experience Managerが提供する体験にシームレスに連携できます。Adobe Experience Managerは、優れたオートメーション機能を備えており、マーケティングやIT部門が迅速かつ容易に変更やカスタマイズを行うことができます。また、Adobe Experience Managerに搭載された[Adobe Sensei](#)の機能によって、広範囲で影響力の高いパーソナライズされた体験の提供が可能となります。Adobe Experience Managerは、Hyatt、日産自動車、Informatica、Manulife、Maxim Integrated、Morningstar、Silicon Labs、Synopsys、24 Hour Fitness、Tourism Australiaなどの企業に導入されています。

Adobe Experience Cloudについて

Adobe Experience Cloudは、緊密に統合されたソリューションにより、包括的な最先端のテクノロジーを提供します。これにより、ブランド企業は顧客とのあらゆるタッチポイントにおいて、顧客それぞれに合わせてカスタマイズされたデータ駆動型の体験を提供することができます。これには、すべてのスクリーンやデバイスにおけるエクスペリエンス管理やパーソナライゼーション、広告、ビデオ、その他のあらゆるチャネルを通じたエクスペリエンスの実現、分析などが含まれます。Adobe Creative Cloudとの連携により、あらゆるマーケティングチャネルや顧客とのタッチポイントにおいて、クリエイティブアセットをスピーディに活用しやすくなります。

Adobe Experience Cloudは、Carnival Corporation、Dun & Bradstreet、日産自動車、Philips、T-Mobile、Tourism Australiaといった世界的に著名なブランド企業の事業運営に採用されています。Adobe Experience Cloudは、41兆件のリッチメディアリクエスト、1,500億通を超える電子メール、30億ドルの広告費用など、年間233兆件を超えるデータトランザクションを顧客が管理できるよう支援します。

免責条項

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価またはその他の選定を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

出典：ガートナー、「Magic Quadrant for Web Content Management」、Mick MacComascaigh、Jim Murphy 著、2018 年 7 月 30 日

関連リンク

- ガートナーの調査レポート「[Magic Quadrant for Web Content Management \(web コンテンツ管理分野のマジッククアドラント\)](#)」2018 年版
- Haresh Kumar による[ブログ](#) (英語)
- Adobe Experience Manager による[コンテンツ管理](#)
- アドビは、デジタルマーケティングおよびデジタル体験テクノロジーを評価する分析レポートにおいて、他のどのベンダーよりも多く[リーダーに選ばれています](#)。

©2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.